～江戸を感じる！浅草・深川を水上から楽しむ～

45分周遊！ぐるっと両国クルーズ

両国リバーセンター発着で、上流は言問橋手前、下流は清洲橋手前で航行する45分の隅田川周遊クルーズです。
江戸から東京へと受け継がれる橋や街並みを、水上からゆったりお楽しみいただけます。



2026年 12月5日(土),12日(土) 両国リバーセンター発着

運航スケジュール

①便　10：45～11：30	④便　15：00～15：45
②便　11：45～12：30	⑤便　16：00～16：45
③便　14：00～14：45	

キャッシュレス１０%OFF キャンペーン実施中

通常料金　大　人　2,000円 ⇒ 1,800円

小学生・幼児 1,000円 ⇒ 900円

ご購入はこちらより　～チケットのご購入～　WEB販売は前日まで。残数がある場合、両国リバーセンターにて当日券を販売します。

東京水辺ラインHP

公益財団法人 東京都公園協会
Tokyo Metropolitan Park Association

東京水辺ライン

みどころポイント！　ピックアップ！！

吾妻橋（あずまばし）　浅草のシンボルともいえる朱色の橋。
江戸市街地の東に位置することから、かつては「東橋（あずまばし）」とよばれていました。東京スカイツリー®との景色を楽しめます。





神田川（かんだがわ）江戸の物流や暮らしを支えた歴史ある川。
現在は隅田川へと流れ込み、東京都心を代表する河川の一つです。江戸時代から続く東京の歴史を今に伝えています。

なまこ壁（浅草御蔵跡）幕府の米蔵「浅草御蔵（あさくさおくら）」がありました。
「蔵前」の地名の由来となった場所。現在のなまこ壁は江戸の蔵をイメージして作られています。

両国橋（りょうごくばし）　両国の地名の由来となった名橋。
武蔵と下総の二つの国を結んだことから「両国橋」と名付けられました。現在も両国のシンボルとして、隅田川の歴史と文化を今に伝えます。

芭蕉庵史跡展望庭園（ばしょうあんしせきてんぼうていえん）　俳人・松尾芭蕉が暮らした「奥の細道」旅立ちの地。
園内には芭蕉像があり、隅田川や東京スカイツリー®を望むことができます。江戸の文化と芭蕉の足跡を感じられる人気の散策スポットです。

小名木川（おなぎがわ）江戸時代の物流を支えた人工の運河
徳川家康の命により開削され、房総方面から塩や米などの物資を江戸市中へ運ぶ水路として利用されました。現在も隅田川と旧中川を結び、江戸の水運の歴史を今に伝えています。

【注意事項】
・天候や潮位の影響等で欠航およびコース変更やデッキに立ち入れない場合がございます。ご了承ください。
・船内に売店、レストランはございません。ご飲食の際はご持参ください。
・船内は全面禁煙となります。
・デッキ等の船内での傘の使用は禁止となります。

【車いすでご利用の場合】
・船内スペースに限りがございます。
・予約状況によっては、ご乗船いただけない場合がございますので、車いすをご利用の場合は、事前にご連絡ください。

【ペットについて】
・ペットは、キャリーバッグ（三辺の合計が120cm以内）に入れた状態で、お持ち込みが可能です。
・船内の混雑状況によっては、お断りする場合もございます。ご了承ください。
・船内でキャリーバックからペットを出すことはできません。
・ペットが苦手な方やアレルギーをお持ちの方もいらっしゃいますので、ご配慮ください。
・盲導犬、介助犬、聴導犬はそのままご乗船いただけます。